

## 『愛知県史 通史編5 近世2』

ページ	行	誤	正
9		1833（天保4）年 設楽郡稲橋村で	1834（天保5）年 設楽郡稲橋村で
18	4	長島町側に置かれた。	本町通り片端西角（現名古屋市中区）に置かれた。
26	表1-1-2	1721（享保6）年の人数 42,133人	1721（享保6）年の人数 42,135人
28	12	一七三三（享保十八）年	一七三四（享保十九）年
33	14	翌年五月	翌年三月
53	7	神領奉行	神宮奉行
53	13	一八七一（明治四）年	一八七二（明治五）年
107	1	（四章一節）	削除
111	1	七月	八月
119	1	一七九一（寛政三）年	一七九二（寛政四）年
123	16	（六章一節）	（六章二節）
127	18	一七六七（明和四）年	一七六六（明和三）年
140	17	（資21 201・205）	（資21 201・202）
178	表2-4-3	1781（天明元）年12月 渡辺丁助始め町在10人、	1781（天明元）年10月 渡辺丁助ら御用達、
197	8	政成（ルビ：まさなり）	政成（ルビ：まさしげ）
197	13	継いだ際に、	継ぎ、その後
216	12	美濃岩村藩	旗本遠山家
216	15	藩役所	旗本陣屋
239	8	一八六五（慶応元）年	一八六四（元治元）年
252	14	木曾街道	中山道
305	5	犬山城米役は、犬山城に保管されている蔵備蓄米を名古屋の藩庫まで運ぶ船役で、一七〇八（宝永五）年に設けられた（『岐阜県史』史料編近世7）。	「一七〇八（宝永五）年に設けられた（『岐阜県史』史料編近世7）。」の文章を削除
310	13	一八三三（同四）年末頃より	一八三三（同四）年八月頃より
311	8	翌年二月、国産会所が設立されると	同年、国産会所が設立されると翌年二月、
311	14	津留は長引いた。	津留が起こっている。
319	9	奥殿藩主御用	拳母藩主御用
345	12	浄土宗	浄土真宗
364	1	深見藤十郎	深見藤十
382	6	一八六二（文久二）年五月	一八六二（文久二）年四月二十五日
382	8	翌年八月	翌年九月
390	9	太平	大平
394	6	一八四九（嘉永二）年、	一八四八（弘化五・嘉永元）年、
400	4	京都と江戸に設置	京都に設置
458	5	天保の飢饉	安政地震
484	3	一七八八（天明八）年二月	一七八八（天明八）年四月
484	17	一八六三（同三）年三月	一八六三（同三）年十一月
521	16	一二四八町余	一二四六町余
526	17	一八五〇（嘉永三）年	一八五〇（嘉永三）年頃
543	10	一八五一（同四）年四月	一八五一（同四）年二月
544	14	四月に	一時は
557	9	一八六三（文久三）年	一八六四（文久四・元治元）年
592	2	一八六六（慶応二）年四月	一八六六（慶応二）年二月
612	7	十月二十五日	十一月二十五日
622	4	同年五月三日	同年二月
635	13	（資22 431）	削除
640	13	藤川駅	岡崎宿
643	7	一八七一（明治四）年十二月	一八七一（明治四）年十一月
670	15	同年十一月	同年十月